

2022年12月14日(水)

6年狂言出前授業



山口県鷲流狂言保存会の米本太郎さんを講師に招き、6年生が狂言の体験授業を行いました。まず、狂言の歴史や流派の違いなどを教えていただいたり、実際に狂言で使用するほら貝や面を見せていただいたりしました。能の面と比べると、喜劇である狂言の面は少し面白い表情をしていることが、実物を見ることでよく分かりました。その後、教科書に掲載されている「柿山伏」の内容に入り、山伏の動きや、柿主の動き、台詞の言い回しなど、実演を交えて教えていただきました。子どもたちも実際に声を出し、動いてみながら体験していくことで、見ているだけでは分からない動きの難しさなどをしっかりと体感することができたようです。今回の体験を生かして、これから6年生独自の「柿山伏」を創っていく予定にしています。